令和７年度　公益財団法人北水協会担い手育成事業募集要項

担い手育成事業の趣旨

　我が国の食料生産・供給の重要な拠点である北海道における水産の担い手を育成することに対して支援し、北海道水産業の振興に寄与することを目的とする。

１　助成の対象となる事業

　北海道で水産を教え学ぶ高等学校、生徒に対し、共同研究や発表大会等を支援することにより、意欲ある水産の担い手の育成に寄与する事業

２　助成対象となる分野

　次の４分野について助成します。

（１）水産クラブ活動資金を助成する事業

（２）高等学校が実施する海外交流に関する助成事業

（３）水産教育における漁業就業意欲の向上を支援する事業

（４）北海道産業教育フェア開催、出展展示に係る助成事業

３　申込者の要件

　北海道に所在する水産を教える高等学校とします。

４　助成内容

　助成金の総額は、上記４分野で１９０万円以内の予定とし、うち３０万円は、北海道水産会奨励賞として、水産クラブ研究発表大会における最優秀校が全国発表大会に参加する費用とします。

５　助成期間

　助成の期間は１年間とします。

　ただし、年度をまたぐ事業については、翌年度と助成が重複せず、かつ使途が確定している場合には繰り越すことができます。

６　助成金の交付時期

　原則として、４月及び９月に５０％を分割交付します。

７　応募期間

　令和６年１０月１日から１０月３１日まで。消印有効です。

８　応募方法

「担い手育成事業申込書」（様式１）は、当協会ホームページからダウンロードして、下記事務局に１部を配達記録が残る手段で送付して下さい。 FAX、E-mail での申込みは出来ません。

９　選考方法など

当協会が設置する選考委員会による申込書等の審査を経て、理事会において決定します。

選考結果は、令和６年１２月２０日までに通知することとしておりますが、やむを得ない事情で遅れる場合があります。

選考に係る理事会及び選考委員会の審査過程等の開示はいたしませんのでご了承下さい。

10　事業報告

「担い手育成事業報告書」（様式２）は、当協会ホームページからダウンロードして、事業終了後速やかに提出して下さい。繰越金がある場合には、当年度の支出欄及び翌年度の収入・支出欄に明示してください。

また、各支出項目に関する事業実施概要等がある場合には、１部を添付してください。

なお、北海道水産会奨励賞については、別途指定する様式で報告して頂きます。

11　その他

（１）助成金は、その目的と計画に従って適正に使用してください。

（２）各助成費目は、助成総額の 50%の範囲内で使用内訳を変更できます。これを超えて費目の変更を行いたい場合、その理由を付して当協会に提出しその了承を得てください。

〒　060-0003
札幌市中央区北３条西７丁目１　第２水産ビル３Ｆ
公益財団法人　北 水 協 会
電　話　011-251-1936
ＦＡＸ　011-522-6431
Ｅ-ｍａｉｌ　info@hokusui-k.or.jp
ホームページ　http://www.hokusui-k.or.jp

（様式１）

令和　　年度　公益財団法人北水協会　担い手育成事業申込書

令和　　年　　月　　日

公益財団法人北水協会
　　理事長　　様

申込者（学校長名）　　印

　令和　　年度　担い手育成事業について、次のとおり　　円の助成を申込みいたします。

１　水産クラブ活動資金を助成する事業（計　　円）
（１）水産クラブ活動費　　円
（２）研究発表大会参加費　　円
（３）運営経費　　円
（４）成果記録作成・印刷費　　円
　＊本大会の最優秀校に決定された場合は、全国大会参加費等一部３０万円を後日申請

２　高等学校が実施する海外交流に関する助成事業
　　国際交流に関する経費　　円

３　水産教育における漁業就業意欲の向上を支援する事業
　　北水協会奨励賞経費　　円

４　北海道産業教育フェア開催、出展展示に係る助成事業（計　　円）
　　北海道産業教育フェア参加経費　　円
　　全国産業教育フェア参加経費　　円

合計　　円

（様式２）

令和　年度　公益財団法人北水協会　担い手育成事業報告書

令和　年　月　日

（高等学校校長名）

収　入

項　　目	予算額	内　　訳
計		

支　出

項　目	予算額	内訳	決算額	増減	内訳
計					

＊事業項目の実施内容が分かる資料を添付してください。（研究活動報告書、国際交流報告書等）

＊繰越金額は、項目別に区分して記載してください。